

クロスプレイ
東松山2024

滞在アーティスト

アーティスト

介護とアートが、交差する。

募集!

埼玉県東松山市の高齢者福祉施設「デイサービス 楽らく」に滞在するアーティスト・イン・レジデンス (AIR)。施設利用者や職員との交流から生まれる多様なモノ・コトを、価値と捉えるプログラムです。高齢者・介護・福祉の世界への関わり、アプローチに興味ある方、ぜひご応募ください。

デイサービス 楽らく (埼玉県東松山市下唐子 1574-1)

クロスプレイ
HIGASHIMATSUYAMA

募集期間 | 2024.9.25 (wed) ▶ 11.4 (mon)

滞在期間 | 2024.12.9 (mon) ▶ 2025.3.7 (fri)

募集要項

募集期間	2024年9月25日〔水〕～11月4日〔月祝〕23:59まで
1次選考	書類選考 11月8日〔金〕までに審査結果を応募者全員にメールで通知します
2次選考	事務局によるオンライン面談、11月10日〔日〕～13日〔水〕(個別に日程を調整)
結果通知	11月18日〔月〕
滞在可能期間	2024年12月9日〔月〕～2025年3月7日〔金〕 ※年末年始(2024年12月28日〔土〕～2025年1月5日〔日〕)を除く
滞在日数	原則として20日以上30日以内(この間の日数は希望に応じて調整可。複数回に分けての滞在も可能)
招聘人数	若干名
滞在場所	デイサービス楽らく(埼玉県東松山市下唐子1574-1) 東武東上線森林公園駅より徒歩30分、東武東上線東松山駅より市内循環バスにて10分、「大塚」バス停より徒歩5分(1～2時間に1本、日曜運休)
応募条件	・美術・音楽・演劇・ダンス・写真・文学等の活動をしているアーティスト(表現者)であること ・開催趣旨を理解し、福祉の現場に興味関心があること ・18歳以上であること ・滞在中、基本的に自身で生活できること ・日本語での意思疎通ができること
滞在条件	デイ利用者との交流につながる活動を、一つ以上ご提案、実施いただきます(簡単な発表やワークショップ、おしゃべり会等、過剰な負担が双方になく実現可能な活動。滞在中に協議の上プランを変更することも可能です)

●アーティストへの支援内容

- ①自宅最寄り駅から森林公園駅までの交通費往復実費(上限35,000円。滞在中の外出は対象外)
- ②宿泊スペースの提供(1名分) ③活動スペース(多目的室)の提供 ④デイサービス楽らくの活動とのコーディネート

●アーティスト側で負担が必要なこと

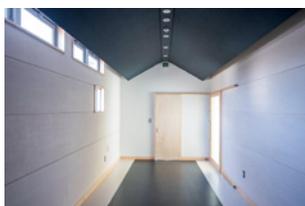
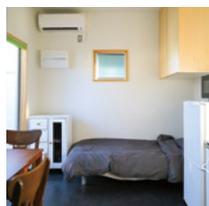
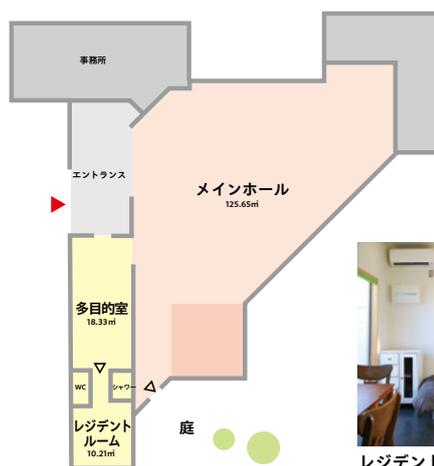
- ・滞在中は水道光熱費として、1日につき300円(税込)を頂戴します。
- ・作品制作費の支給はありません。
- ・滞在中のご自身の傷害保険等は、滞在者ご自身で加入をお願いします。

その他

- ・滞在中は自転車の使用が可能です。
- ・滞在中の平日は、デイサービス楽らくの昼食を注文することが可能です。[1食608円(税込)・任意]
- ・施設内ではWifiが使用可能です。PCや周辺機器の貸し出しはありませんので、ご持参ください。
- ・音出し、匂いの残しやすい素材の使用、滞在者以外の人の来訪等に関しては、都度相談をお願いします。
- ・地域でのリサーチを希望される際は、スタッフにご相談ください。(可能な範囲でご紹介・コーディネートします)
- ・新型コロナウイルス等の感染症拡大・自然災害等様々な理由により、施設側でのアーティストの受け入れが困難と判断される場合には、協議の上、プログラムを中断・中止とする可能性がありますのでご了承ください。

レジデンスの活用例

- | | | |
|---|--|--|
| ①高齢者、介護、福祉などを題材にした作品のリサーチとして
→平日の日中は利用者と交流する時間を取ることが可能です。またレジデントルームは執筆や作品構想のために籠るのにも向いた環境です。 | ②作品制作のアトリエ・スタジオとして
→滞在中、約10畳分のスペースがある多目的室を使用できます。 | ③アウトプットの場合
→滞在中のリサーチ内容をもとに、アウトプットとなる活動を行うことができます。デイサービスのプログラム(レクリエーション等)と連携したい場合も、ご相談に応じます。 |
|---|--|--|



クロスプレイ東松山について

埼玉県中部に位置する自然豊かな街、東松山市。郊外の唐子地区にある通所型の高齢者福祉施設「デイサービス楽らく」では、施設内にアーティスト1名が滞在・宿泊できる設備を設け、アーティストによるリサーチやアウトプットを通して利用者や職員と文化的な交流をはかるプロジェクト「クロスプレイ東松山」を展開しています。同プロジェクトでは、ケアの現場にアーティストが滞在することにより、同じ場所にいる利用者や職員の時間と、アーティストの時間が交わることを想定しています。アーティストが施設で「過ごす」ことを大事にすることで、双方向の対等なコミュニケーションが生まれることを期待しています。公募プログラムでは、滞在中の作品の制作・発表は前提とはしていません。滞在中を通じてデイサービスの日々の時間を利用者らと共に過ごす中で生まれる様々な気づきや揺らぎを、今後の活動に活かしていただくことを重視しております。



▼これまでのアーティスト滞在中の様子は、以下よりご覧いただけます。

クロスプレイ東松山報告書 2022 / 2023
<https://note.com/crossplay/n/n489f0112ba45>



クロスプレイ東松山 note
<https://note.com/crossplay/>



滞在の流れのイメージ

(3週間の滞在中の場合)

- | | |
|-----|---|
| 1週目 | デイサービス楽らくの1日の流れを体験。利用者(60名程度、うち1日の利用は25名程度)や職員との顔合わせ。 |
| 2週目 | 施設内外でのリサーチや、アウトプットとなる内容の相談・調整。 |
| 3週目 | アウトプットの実施、体験した内容の整理・振り返り。 |



応募方法

以下のフォームよりお申し込みください。
<https://forms.gle/VeF277ksqeQ6Q3Qt9>



お問い合わせ

クロスプレイ東松山 事務局(担当:藤原・武田)
crossplay.higashimatsuyama@gmail.com

主催:医療法人社団 保順会、一般社団法人 ベンチ
助成:公益財団法人 福武財団



公益財団法人 福武財団